

未来をひらくはたちのつどい・選挙に関するアンケート調査(結果報告)

1 調査目的 新成人の政治や選挙に対する関心やこれまでの選挙への投票参加などを聞き取ることにより、新成人一人ひとりに政治や選挙の重要性を認識してもらうとともに、今後の若年層への啓発活動の参考にする。

2 調査日時 日時 令和2年1月13日(月・祝) 午前10時から10時20分
 及び場所等 場所 武蔵野市民文化会館(大ホール・ホワイエ)
 啓発物品 使い捨てカイロ

3 調査項目 設問1 政治や選挙への関心
 設問2 選挙への投票参加度
 設問3 投票に行かなかった理由
 設問4 20歳代の投票率低下について

4 当日参加した新成人数 675名

5 回収数 77名
(前回:94名)

6 回答結果

設問	選択肢	回答数	回答数/調査数	計	その他の内容
1 普段から政治や選挙に関心を持っていますか。	普段から関心を持っている	39	51.3%	76	/
	選挙の時には関心を持っている	14	18.4%		
	あまり関心を持っていない	23	30.3%		
2 選挙権を得てから投票に行ったことがありますか。	全ての選挙に投票に行った	45	59.2%	74	
	いくつかの選挙に投票に行った	20	26.3%		
	全ての選挙に投票に行かなかった	9	11.8%		
3 投票に行かなかった選挙のある方に伺います。理由はなんですか。(該当者29名)	時間がなかったから	6	20.7%	13	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事が忙しくて行けない ・ほかの地域にいたから
	選挙で政治や暮らしがよくなると思わなかったから	1	3.4%		
	適切な候補者がいなかったから	2	6.9%		
	投票所に行くのが面倒だったから	1	3.4%		
	自分が投票しなくても選挙結果に影響がないと思ったから	1	3.4%		
	その他	2	6.9%		

設問	回答
<p>4 20代の投票率の低下についてどう思いますか。若い人に投票に行ってもらうためにはどうしたらよいと思いますか。</p>	もう少しSNSで時代に合ったものを、若い人はテレビを見ない人が多い
	若い人に対する意見が少ない
	消極的選択をしているかと思えます
	SNS関心
	長い間選挙する日を設けてもらいたい
	真面目に行くべき
	当然行くべき
	広報が必要
	若い人たち向けの政策が少ない
	選挙は制度があるから行ってほしい
	自分のことだから行く、呼びかけが大切
	投票して社会がよくなるとは思えない
	SNS、若者のトレンドに合わせたら
	投票所に行かないでネットでできるように
	普段から政治に関心を持つように学校の授業などを活用してほしい
	各政党でまとまった意見がほしい
	選挙期間が長いほうがいい
	携帯などで投票できるといい
	もっといろいろな情報がほしい
	呼びかけが大切
	考えをきちんと表明してもらいたい
	若い人はSNSに興味があるのでもっと利用したほうが良い
	選挙公約をわかりやすく
	若い人がもっと関心を持つようにPRすればよい
	投票所をもっと増やしてほしい
	インターネットを利用する
	人気アイドルから呼びかけがあるとよい
	政党の特徴をもっとPRしてほしい
	若い人の意見を反映してほしい、老人向けが多い
	選挙の日は学校を休みにしてほしい
	学校で教える
	宣伝が少ない
	有名人が宣伝
	選挙に行かない人に罰金を取る
不在者投票の方法がわからない	
期日前のアピールをもっとしてもらいたい	
自分の1票が政治に反映されているかどうかわからない	
候補者の政治内容がわかりにくいから	
何か特典が付けばよい	
若い候補者がいない、若い候補者が当選できる仕組みを	
わからない	
計	58件(回答内容重複あり)